

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		川本市民生活課会計事務				担当課	川本市民生活課	担当係	市民生活係	管理番号	22110
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				根拠法令 個別計画等	地方税法、深谷市税条例、深谷市税条例施行規則、深谷市会計事務規則ほか			
	小項目	4	行財政運営の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		市税、保険料又は使用料等の収納を行い、収納率の向上と自主財源の確保に務めるものである。									
目的 ※何のために		収納率の向上と自主財源の確保									
対象 ※誰・何を対象に		市民の方、納税義務者など									
手段 ※どのように		公正・公平な収納と適正な現金の管理等を行う。									
成果 ※何を求めるか		納税への理解、収納率の向上及び納税義務者等の利便性を確保する。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他( )									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額(円)		
本事業の 主な業務		・歳入歳出現金の出納・保管					・				
		・歳入歳出外現金の出納・保管					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				

## 2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画						
事業費	予算(現額)	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	0.74	0.33	0.46	0.70	
	人件費相当試算※	5,823,473	2,643,355	3,782,231	5,969,474	
総事業費試算		5,823,473	2,643,355	3,782,231	5,969,474	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

### 3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	証紙売り捌き件数（令和5年 12月をもって販売終了）	目標値	件						
		実績値		255.00	132.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定になじまないため設定せず。 / 証紙売り捌きの実件数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	市税等収納件数	目標値	件						
		実績値		2,564.00	2,427.00	1,982.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定になじまないため設定せず。 / 納付書件数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	収納誤り件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00			
		実績値		0.00	0.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		誤りのない事務処理を目指し、目標値を「0」とした。 / 収納誤り件数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

### 4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

#### （1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和6年度の市税等の収納件数は1,982件で、前年度と比較して445件減少している。 収納件数は減少しているが、市民の方などの求めに応じた事務を適正に行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	令和6年度の収納誤り件数は、0件であった。
			評価者 課長補佐兼市民生活係長 山本 幸子

#### （2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	本庁等の各担当課と連携を取りながら、事務を効率的に執行している。
			評価者 課長補佐兼市民生活係長 山本 幸子